

広報



しづら

昭和58年

1月号

春頌



年頭のあいさつ

無駄のない行政を推進

村長 白川 治三郎



村民の皆さん

明けましておめでとうございます。

昭和五十八年の新春を迎え、皆さまのご健康を心からお祝い申し上げますとともに、平素から村政に對するご理解とご支援に對し、深く感謝申し上げます。

昨年におけるわが国の経済は、不況に明け暮れましたが、今年も行財政改革のもときびしい状況下におかれております。しかし、あらゆる困難を克服して、明るく住みよい村づくりのため全力投球をするつもりであります。

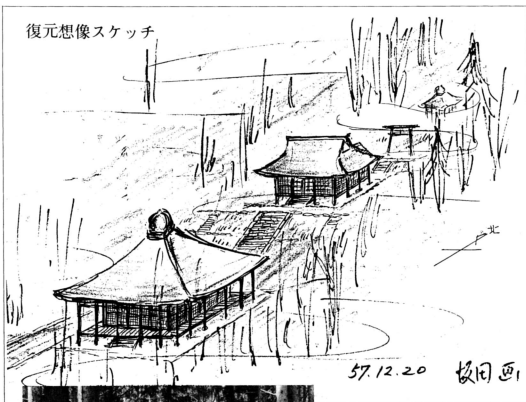
特に今年は効率的で無駄のない行政を進めるため、行政改革のカナメともいうべき村政の健全化をはかる所存であります。が、いづれにしても村民生活の安定や福祉向上のため、政治の基本理念に立ち、的確に将来を見定めながら、一歩一歩をたしめて踏みしめて参りたいと存じます。村民の皆さまの一層のご指導とご協力を心からお願ひ申し上げます。

栄華極めた安東文化に考古のメス

山王坊跡発掘調査

格式の高い寺院、神社跡など発見

復元想像スケッチ



57.12.20 坂田画



現在の日吉神社（山王造りの二重鳥居は近隣になく珍しい）

日吉神社境内にある「山王坊跡」の発掘調査は、十二月一日から十日まで行われましたが、神社や寺院跡など格式の高い建物跡が発見されました。山王坊跡は津軽中世の豪族・安東氏の「模城」と

して繁栄をきわめたところで、今回の宗教記念物の発掘をとおして、北方日本海の文化形成に考古学的メスを入れたものとして各方面から注目をあつめました。

山王坊は、相内地区から桂川方向へ約一キロの地点にあります。日吉神社のある一帯を指します。山王は延暦二年（七八二）に創設されたといわれ、長承二年（一一三三）に安東一族の安泰を祈願して日吉神社が建立されました。同神社は大津市の日枝神社の末社で、山王造りの京風二重鳥居は近隣になく珍しいものとされています。一帯はまた「十三千坊」といわれる一大霊場で十三宗寺が建られた所として、以前から石佛や五輪塔、墓碑の破片などがたくさん出土しています。

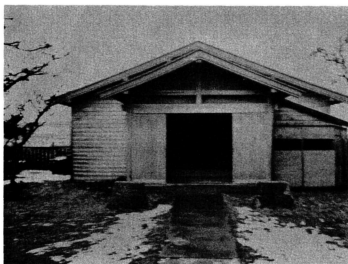
今回、発掘にたずさわったのは、加藤孝・東北学院大学教授、新野直幸・秋田大学教授、坂田泉・東北大学助教授の三人。発掘では神社か寺院の跡とみられる石壇が発見されましたが、この石壇は「基壇」といわれ、格式の高い宗教的建物を築く際の石組みみであるという。大きさは約七メートル四方の正方形。坂田助教授の話によると平安時代末期から鎌倉時代初期のものと推定され、おそらく床張りがあったものといわれます。また、土中から発見された土器片も、祭事に使われたものと思われる。この遺跡が宗教的建物であることを裏付けました。

石は火をかぶつたと認められ、室町時代初期、安東氏が南部氏に攻められ、山王坊一帯も焼かれた史実が類推できるものとして、また、宗教的建物跡の調査をとおして、中世津軽に栄華を誇つた安東氏の文化を解明するものとして関係者の注目をあつめています。

なお、発掘調査は第一段階を終り、十二月二十日コミュニケーションセンターで報告会を開きました。参加者は二百人にのぼり、関心の高さを示しました。



▶50◀



全毘羅宮には、沢山の古い船給馬が奉納されています。

神明宮

奥の山探検記 (5)

境内社金毘羅宮初開
神明宮の右側に北面して
境内社の金毘羅宮が鎮座し
ています。

初開は藩主九代家親公の
文政五年(一八二二)、去
今一六二年前)となってい
ます。社司八代日向正盛
の時代で、願主は十三町下
山長八と留記にあります。

明治十一年の戸籍によりま
す、十三には下山家四
軒あり、山子町の北並村端
二軒目以下山長八の屋敷が
が見えますから、そこに住
居を構えていた信仰心の強
い人であったことが感じら
れます。深津二六九番の二
号地になります。

再建の人々

それから三十二年後にな
つて宮社が腐朽大破となっ
たので、嘉永六癸丑年(一
八五三、去今一三二年前)
社司九代殿河正盛正の時、
播磨屋六兵衛、紀国屋権兵
衛、秋田屋仁八の三家の寄
附によって再建されること
になりました。

三家についてははつきり
しません。播磨屋は下前
の播金、紀国屋は小泊の紀
機、秋田屋は不明ですが、
いづれもいつたん十三町に
住居した船問屋たちで、そ
れぞれ他村へ活路を求めて
移住した人々であったと思
われます。

大火焼失と再建

ところが、その四年後の
安政三辰年(一八五六、去
今二一八年前)に民家から
出火して、町奉行所(加納
旅館附近)から北の方
百軒ほどの大火となりまし
た。

その際に神明宮・羽黒宮
・金毘羅宮の三社とも残ら
ず灰燼となってしまいました
が、御神躰だけは無事で
した。そこで町中で翌年に
神明宮を再建したので、二
社の御神躰は一時神明宮の
拜殿に安置することになり
ました。

さらに、元治元甲子年(一
八六四、去今一〇二年前)
に、町中の重立たちが相談
し願主となり、遠く北海道
の跡場等にまで呼びかけを
し、つまり奉加によって宮

殿はもちろん宮境内柵まで
も再建しています。規模は
現在と同じだと思います。
一壇高い所が神殿です。

際神は猿田彦大神

お祭の時に御神輿渡御の
先導するが、この猿田彦大
神です。真赤な面相に、キ
コク長い鼻を、目のヤ
ロツとした神様です。天孫
ニニギノ尊が降臨した時に
日向まで案内した神ですの
で、叡神または道祖神とし
て民間に信仰の厚い神様が
全毘羅宮の祭神として祀ら
れているのです。

真澄翁の繪図に、「この水
中に寺のあと見ゆるといふ
と註があり、下の方から中
島辺に伸びている時の説明
初開以前に全毘羅大権現が
祭られていたのではないで
しょうか。金毘羅大権現は
天竺國王城神の守護仏です。
中島が中世安東水車の根拠
地とするなら今は埋没した
お寺があつて、航海安全・
漁業賑賑を願っていたもの
のように思います。仮定と
して愚考しておきます。御
叱正を望みます。

津軽のことわざ

その部

25

そい、あぶらめ、旦那衆
う、餅コ俺だきき、金持
ちは高級な魚を、貧乏人は安
い魚を食うという意。
そうはぢなら様さ食せろ
まずい、そうはぢなら嫁に
食わせろ、という意

外サ張る人ア内詰める 外
見を飾る人は、家庭内で儉約
する。内も外も飾ることはで
きない。

その日暮し わずかにその
日を送るだけの生計のこと。
そば餅ど暇ア奪る程よい
ねるは練る、眠るはかかる。
よく眠るにこしたことはない
という意。

そり合わぬ 意見投合しな
いこと。刀のそりのきやに合
わないことから。

損した後ど賑ふた後に暫
く唐ナ 損したと販を食つ
たあとにいづまでもいるもの
ではない。おしやべりをいま
しめることば。

損して得とれ 当座は損し
ても、それをもとにして大き
な利益を得ること考える。
総領の基六 長子は次子以
下に比べて後敏でない。

★1983年にこう挑むわたしの今年の決意★



さあ 元氣よく力いっぱい

わたくしたち村民ひとりひとりに、それぞれの生活と意見があります。とりわけ、新しい年は心機一転、意欲が湧いてきます。そこで、十四人の村民に登場していただき、決意、抱負、意見を話してもらいました。さあ、あなたも、力いっぱい元氣よくまいりましょう。

カヌー・全国大会優勝が夢



十三 八木沢 康 (小学校6年・12歳)

去年は、十三湖海洋クラブもいろんな面で活やくし僕たちもカヌーで川下りをしたり、やればできるといふことを自分でもって体験

しました。これを機会に今年、カヌー、ヨットに力を入れて、東北大会、全国大会と全力でガンバリ優勝したいと思っています。そして何んでも勇気をもって、最後までやりとおせるようにしたいです。

目標を定めて計画的に



脇元 桑野 砂織 (市浦中1年・12歳)

中学校へ入学してから、もうすぐ一年。中学生生活に胸をふくらませながらも、緊張した入学式、運動会や遠足、文化祭など楽し

いことがたくさんあり、あつという間のできごとのような私はもうすぐ二年生になりま。中学生としては生活面やスポーツ、勉強の面でも大変な時だと思いますが、それぞれの目標を定めて、計画的に実行していきたいと思っています。

相高の盛り上げにがんばる



相内 成田 寿光 (相内高3年・18歳)

私は今年最学年になりましたので、それなりにこの学校を盛り上げていきたいと思っ

て相高の生徒がめつきり減りました。私の村の人に言いた。たった一年の差がこれほど変わるものだろうか。これからはみんなの力で相高を支えてください。私もベストコンディションで83年を乗りきりたいと思っています。

今年こそは将来のどんなを



十三 秋田谷 悦子 (農協職員・18歳)

今年の目標?として、私のどんなを、を捜そう!!なんでも、少し早いかなあ?でもこーいのは早めに見つけるだけは、見つけ

ておかないと。おぼろげにいつてからだとおそいから……たぶん、だから、やっぱり今年の第一目標は、将来のどんなを見つけたことです。第二の目標としては、元氣に、仕事、e t e e : をがんばろうがでした。

権利・義務を果たす大人に



磯松 富坂 静子 (新成人・20歳)

昭和五十八年は私にとって特別な意味をもつ年です。二十歳になりました。今までの中途はんばな立場から大人の仲間入りをし周囲の人々も

大人として私を見てくれるだろうと思います。しかし、一人の人間としての権利を主張できる半面、果たさなければならぬいろんな義務がついてまわることも事実です。これからは義務を果たせる一人前の大人としてがんばります。

あるがままの自分を大事に



脇元 藤田 悦子 (脇元保育所・24歳)

「あるがままの自分を大事に」以前読んだ本にあった言葉です。すべての人からみて理想と思える人などいないのだから、まわりに

までわかれて自分を見失ってはいけません、という意味だと思います。今までの事を考えると、まわりの意見に同化された事もあったように思います。今年自分をしっかりみつめ、充実した年にしたいと思います。



相内 須藤 安一
(金高相内分校教頭・49歳)

現代社会では、自分だけの生活はできないと考えられる。他人と共に生活し、協力して事柄を成し上げていくのが現実です。

そこで当然他人との協力というところが必要になってきます。本校は今年創立三十周年を迎えます。村当局や学校関係者、村民の協力を得て、そのなかで各自が責任を分担しあうことによつて式典を成功に導きたいものです。

三十周年記念式典の成功を

十三 岩間 正俊

(警察官・28歳)



事件、事故のない明るい村に

警察官としてはもとより、市浦村の発展を願う一住民として、まず事件、事故のない明るく住みやすい村にするよう努力いたします。

今年はまだ脇元、磯松地区も担当することになりましたが、統一地方選挙の村でもあり忙しいなり選挙、村民の皆さまのご協力をお願いいたします。夏には駐在所も新築される予定です。どなたでも気軽に立寄ってください。



太田 奈良 輝子
(主婦・27歳)

子供との触れあいを大切に

昨年を振り返るとずいぶん早く過ぎてしまいました。何かしました、この一年と聞かれても、「そうね」と考えこん

でも、今年は、子供達と少しでも多く触れ合う事目標に過ごして行こうと思つた。子供は、大変多くなった。今日、母親としてのやさしさ、きびしさを考えなおしてみませんか？

太田 奈良 睦英

(農協職員・25歳)



己れに勝つことが目標

私のような平凡な人間でもやはり、新年のひとときは新しい気持ち、ひきしまった気持ちを「よし、今年こそはやるぞ」と決

心するのですが、そんな気持ちもいつまで続くや、いつも同じような一年を過ぎてしまいます。ですから、今年は第一目標を「健康。第二目標を「己れに勝つ」という目標にして、一日一日を充実したものにすつもりです。

十三 安田 源蔵

(人権擁護委員・73歳)



猛進やめ見聞を広める

猪突猛進いかにも勇しい猪年であるが、今年にはあらゆる角度から見聞を広めたいと思つております。猪年に反し、消極的だと思つて

今年はまだ、行政改革の嵐が地方公共団体にも波及することが必至で、村としても財政の見直しを主軸に緊縮予算にならざるを得ないと思つてます。村当局も「猛進」するこそなく、正確な判断に立つてほしいと思つて



太田 木村 栄
(太田老人クラブ会長・73歳)

健康に留意しがんばる

今年はいろいろな面で多難が予想されます。特に社会福祉関係はきびしい年になると思われ、とりわけ年ごとに進みつつある高齢化社

会に併行して対応がなされるればならない老人福祉は「老人医療」などに見られるように、だんだん後退しているように思われます。私達老人クラブ会員もこうした中で、一層健康に留意しがんばりたいと思つて

十三 安田 喜美代

(十三あけぼの会々長・58歳)



地域住民奉仕のため努力

明けましておめでとうございます。昨年、色々な面で激動の年であつたと思つうし、本年も多難な年であると予想されます。

このような中にあつて、今年、地域住民に対する奉仕の精神を忘れぬこと、健康で明るい年になつてほしいと思つております。みなさまの協力をお願いいたします。



桂川 越 清 志
(会社員・53歳)

不況の嵐にくじけず

景気の良かった高度経済成長時代から、今は安定的な低成長時代に移行して、三、四年間は不況が続くのではないかと考えられます。

それに対応した自衛策として日常の生活全般、特に家計の面でキメ細い見直しを立てて、可能な限りムダな支出を抑えるようにしてできるだけ不況の嵐にくじけることなく、一日も早い「一陽来福」の訪れを期待したい。

「青少年の非行を考える」

3



五十七年度の青少年白書によると、十年間で七十九%も非行少年が増加したとのことである。しかも低年

令化が進んでいるという。驚ろいたことに経済状態を見るに普通の家庭が圧倒的に多く、特定の環境にある青少年だけの非行ではなく

ついていると、深刻な問題を秘めているように思う。非行増加の原因は何処にあるのだろうか。

家庭教育の充実を

青少年健全育成推進員

三和孝徳

家庭にあつては親の権威や指導力の低下、学校にあつては教師とのつながりが薄れてきているからといわれているし、社会にあつて

は悪環境などが一般にあげられていた。
やはり根源は家庭教育である。甘やかないで厳しく躾るべきであるし、もっと自分の子供に責任をもつて育てるべきである。

行政、学校とも青少年の健全育成について、いろいろな大会や、集い、家庭学校など開催しているけれども、無関心層が多すぎる。他人まかせでなく自ら教育する気で大いに参加してもらいたいものである。

二十歳と選挙権

政治に参加する道を大切に

二十歳になると生ずる権利の一つに選挙権があります。わたしたちは選挙権を行使することによって、国の政治をはじめ県や村の地方政治に参加することになるのです。しかし、実際に投票するには、村の選挙管理委員会が作成する「選挙人名簿」に登録されていなければなりません。村の選挙管理委員会は、その村に住所があり、かつ三ヶ月以上住民基本台帳に登録さ

れている者の中から、満二十歳以上になった者を、毎年九月(選挙があれば選挙の直前)に選挙人名簿に登録します。一度名簿に登録されると、住所を移転しない限り永久に登録されています。引越しなどで住所を変えた場合には必ず住民票の移動届を出してください。そのまましておくと、選挙権の行使ができなくなつてしまいます。

権利、選挙権を有効に使うためには、まず業権をしないことです。候補者のことを知る手がかりには、街角に掲示されるポスターのほか、次のようなものがあります。

- ▽個人演説会：ポスターなどで場所や日時が知らされます。
- ▽集会演説会：ポスターなど
- ▽政見・経歴放送：テレビやラジオで放送されます。
- ▽個人演説会：ポスターなどで場所や日時が知らされます。
- ▽集会演説会：ポスターなど
- ▽政見・経歴放送：テレビやラジオで放送されます。



住民税の申告を忘れずに

二月十五日から

昭和五十八年度分の住民税の申告の受け付けを次の日程で行います。(申告に必要なもの)
①印鑑 ②医療費、社会保険等の支払明細書 ③生命保険料払込領収書 ④その他申告に必要なと思われる明細書

□村県民税申告日程

日 時	地 区	場 所
2月15日 ～16日	太田地区	太田生活改善センター
2月17日	桂川地区	保健福祉館
2月18日 ～19日	十三地区	十三出張所
2月21日	磯松地区	磯松公民館
2月22日 ～23日	臨元地区	臨元出張所
2月24日 ～26日	相内地区	役場会議室

受付時間は午前9時から午後3時まで

納税相談を開きます

たは領収書
なお、期間中都合により申告できない人は、三月十五日までに直接役場総務課税務係へおいで下さい。

五所川原税務署では、昭和五十七年分の所得税の確定申告について自主的に適正な申告をしていただくため、税務署からすでに通知を受けた人やこれから新たに確定申告をしようとする人たちに対象に納税相談会を開きます。

□とき 二月十八日(金) 午前十時
□ところ 役場会議室

2月6日は青森県知事選挙の投票日です

- 投票時間 午前7時から午後6時まで
- 投票所
第1投票所 基幹集落センター(相内・桂川)
第2投票所 太田小学校(太田)
第3投票所 臨元小学校(臨元・磯松)
第4投票所 十三小学校

みんなそろって投票しよう